

B-1 単元計画・評価計画

- 第一次 曲全体のイメージをつかむ・・・・・・・・・・ 1時間
- 第二次 パート練習で自分のパートをつかむ・・・・・・・・ 2時間
- 第三次 グループ練習で他のパートと合わせる・・・・ 2時間 (本時 1 / 2)
- 第四次 全体練習で合唱を完成させる・・・・・・・・・・ 1時間

次	学習活動と主な思考の流れ	指導と評価方法	評価の観点		
			①	②	③
第一次	<p>○昨年度の合唱コンクールのビデオを視聴する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「去年のコンクールを思い出した」 	<ul style="list-style-type: none"> ・2年時の合唱コンクールの話をしながら、昨年の様子を思い出させる ・静かに見るように注意する 			
	合唱コンクールの曲のイメージをつかもう				
1時	<p>○合唱曲を聞いて、曲全体のイメージを把握する</p> <p>○楽譜を配付して、自分のパートの部分の確認をしながら感想を記入する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「聞くと良い曲だが、歌うとなかなか難しそうな曲だ」 ・「この部分は休みなんだ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の解説を行う ・自分のパートの部分を蛍光ペンで塗る ・自分のパートの感想を書くように伝える <p style="text-align: center;">評価規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲の構成や歌詞の意味に関心をもって聞き、自己のイメージを膨らませて、自分の言葉で感想をまとめようとしている <p><評価方法> 観察・評価カード</p> <p>※楽譜上の進行状況を机間指導の際に、指で示唆する</p>	○		
	<p>○今年の合唱コンクールに向けての意気込みを授業カードに記入する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次時の練習で、自分のイメージを広げるような活動になるように励ます 			
第二次	<p>○前時のプリントを配付し、曲の感想を確認しながら、演奏を聞く</p> <p>○自分が感じたイメージを発表する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の感想を見ながら聞き、新たに気がついたことは更に記入するように指導する ・他の人の発表を聞いて、自分のイメージを更に広げるよう指導する 			
	自分のパートの音程をつかんで、イメージ通りに大きな声で歌おう				
2時	<p>○合唱曲の音取りをパートに分かれて行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「この部分の音程はしっかりと歌えそうだ」 ・「この部分は自信を持って歌える」 ・「メロディーではない部分の音程が取りづらい」 ・「ユニゾンからハーモニーに変わる部分が難しそうだ」 ・「音程が高い部分が難しそうだ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・パート毎に練習を行う <p style="text-align: center;">活用力</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>☆パート練習の際に自分の歌について、うまく歌えた部分とそうでない部分を把握・分析し、次時への課題を意識することができる (思考力)</p> </div> <p style="text-align: center;">評価規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の内容と声部の役割に関心をもち、意欲的に合唱活動に取り組むことができる <p><評価方法> 観察・評価カード</p> <p>※パート練習中に横で一緒に歌い、大きな声で表現するように励ます</p>	○		
	<p>○今日の練習の反省を授業カードに記入する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歌えた部分とうまくいかなかった部分をカードに書かせる 			

次	学習活動と主な思考の流れ	指導と評価方法	評価の観点		
			①	②	③
第二次	<p>○前時うまく歌えなかったところを確認する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">前時の課題を解決し、曲の特徴をつかんで工夫して歌おう</div>	<p>・数人の生徒に前時の課題を発表させ、同じ問題点に取り組む気持ちを持たせる</p>			
	<p>○曲の構成をつかもう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きく歌う部分と小さく歌う部分がある ・はっきり歌う部分と丁寧に歌う部分がある ・伸ばすの音の長さに気をつける <p>○パートに分かれて、自分の課題を解決し、曲の構成に気をつけて練習する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「強弱に気をつけて歌えた」 ・「伸ばす音を意識して歌えた」 ・「少しずつ大きさを変えて歌うことができた」 <p>○授業カードを記入する</p> <p>○小グループを作る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「次はいよいよ他のパートと合わせることになるぞ」 	<p>・ f や p の強弱記号に気をつけさせる</p> <p>・ 曲想を大げさに表現して歌い、曲のイメージをつけさせる</p> <p>・ 手拍子で長さを示す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>評価規準</p> <p>・ 歌詞の内容や曲想を感じ取りながら、曲にあった表現の工夫をしている</p> <p><評価方法> 観察・評価カード</p> </div> <p>※曲想の変化を大げさに表したり、手拍子で確認するなど、生徒の横でわかりやすく歌う</p> <p>・ 工夫できた部分を明確にさせる</p> <p>・ 次時の小グループ練習について説明する</p>		○	
第三次	<p>○パート練習をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自分のパートの音程の確認をしよう」 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">小グループで合唱活動を行い、他のパートの響きを感じながら歌おう</div>	<p>・他のパートと合わせる前の確認をさせる</p>			
	<p>2時 / 本時</p> <p>○小グループに分かれての、合唱活動を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピアノ伴奏のCDで練習する ・パートの声が入ったCDで練習する ・電気ピアノで音取りをする ・パート間の距離を変化する ・先生を呼んで一緒に歌う <p>○パートリーダーを中心に相談しながら合唱活動を行う</p> <p>○伴奏係が電気ピアノで音程の不安定な部分を取り出して模奏する</p> <p>○授業カードを記入し、次時には小グループ毎に発表し、他のグループの演奏を聞くことを伝える</p>	<p>・グループリーダーが意見を述べながら、練習を進めていくように促す</p> <p>・うまく歌えない場合の練習方法を例示する</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>----- 活用力 -----</p> <p>☆グループ練習の際に、自分たちの合唱を相互に聴き合いながら、問題点やよりよくなる方法を出し合い、適切な練習方法を取り入れ、改善に努めることができる（思考力・判断力）</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>評価規準</p> <p>・各声部の役割を生かして、全体の響きに調和した合唱表現を工夫している</p> <p><評価方法> 観察</p> </div> <p>※他の声部につられてしまう生徒には、音程の安定している生徒の隣や前で歌わせるよう並び方を工夫し、全体の響きを感じ取りながら歌えるよう指導する</p> <p>・今までのパート練習ではうまく出来たが、合わせてみるとうまくできなかった部分に着目させ、次時の課題意識を持たせる</p>		○	

次	学習活動と主な思考の流れ	指導と評価方法	評価の観点		
			①	②	③
第三次	<p>○パート練習をする ・「パートの方が歌いやすい」</p> <p>○小グループでの練習を行う ・「前の時間に不安だった部分が歌えた」 ・「他のパートを意識しながら歌えた」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">小グループの合唱を聴き合って、自分のグループの参考にしよう</div> <p>○小グループ毎に工夫して練習した部分を発表し、他のパートの人はその部分について中心に聴き、評価カードを記入する</p> <p>・「自分たちとは違う部分で苦労したんだな」 ・「上手だな」 ・「自分たちはなかなかうまくいかないのに凄いな」</p> <p>○発表を終えた自分の感想を授業カードに記入する</p>	<p>・小グループでの発表でうまく出来るように自分のパートの確認をする</p> <p>・グループリーダーがそれぞれ個人の課題に適した練習方法を行う</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">小グループの合唱を聴き合って、自分のグループの参考にしよう</div> <p>・他のグループの演奏をしっかりと聞くように注意する ・自分たちのグループよりも優れている点を評価カードに記入させる</p> <p style="text-align: center;">----- 活用力 -----</p> <p>☆グループ練習の発表の際に、自分たちが取り組んできた練習を具体的に述べて、歌唱の発表の視点を明確にすることができる（表現力）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="text-align: center;">----- 評価規準 -----</p> <p>・全体の響きに調和させて合唱する技能を身に付けている <評価方法> 観察</p> </div> <p>※課題を解決するために、相談したり繰り返し聞いたりするように話す</p> <p>・いよいよ来週は全員で合わせて合唱することを知らせる</p>			○
第四次 1時	<p>○前時に書いた評価カードの良い点を発表する ・「自分たちのグループはそんな風に聞こえたんだ」 ・「あのグループも同じように感じたんだ」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">他の声部の響きを感じながら、発音を意識した歌唱表現をしよう</div> <p>○発音を意識して、曲想にあった合唱をしよう ・「言葉遣いに気をつけて歌おう」 ・「他のパートが主旋律の時は、やや小さめな声で、はっきり歌おう」 ・「他のパートとハモっている部分があった」 ・「強弱をつけて歌うことができた」 ・「長い音符もしっかり伸ばせた」 ・「みんなで大きな声を出して楽しく歌えて良かった」</p> <p>○今日の練習の反省を授業カードに記入する</p>	<p>・自分たちの意見と同じ意見と異なる意見をまとめさせる ・自分たちのグループへの評価を聞き、良い点として自信を持たせる</p> <p>・曲の構成を説明し、言葉を大切にしながら歌うよう指導する ・強弱や長い音符等、既習の事項にも気をつけさせる</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="text-align: center;">----- 評価規準 -----</p> <p>・全体の響きに調和させながら、言葉の特性を生かして合唱する技能を身に付けている <評価方法> 観察</p> </div> <p>※母音や子音の言葉の大切さを意識して歌うよう指導する</p> <p>・合唱コンクールに向けて、これからのクラスの課題を見据えた前向きな評価になるように、しっかりと書かせる</p>			○